

輝勢会 通信

草津市議会会派

2025年秋冬号

発行者：草津市議会会派輝勢会
事務所：草津市草津3丁目13-30
077-561-2413(議会事務局)



輝勢会
ウェブサイト

KISEIKAI

より良い未来を共に築く、持続可能なまちづくりへの挑戦

草津市議会では11月14日に役員選挙が行われ、新たな体制でスタートしました



会長挨拶

このたび、草津市議会会派「輝勢会」の会長を拝命いたしました。令和6年の発足以来、私たちは市民の皆様へ寄り添い、地域課題の解決に向けて活動してまいりました。新たな体制となった今、最大会派としての責任を改めて胸に刻み、会派一人ひとりが自覚をもって取り組む決意です。

輝勢会には、多様な経験や視点を持つ議員がそろっています。メンバー各々の課題意識を共有し、意見を交わすことで、より実効性のある政策づくりへつなげてまいります。異なる考えを尊重しながら議論を深め、市民の皆様の期待に応えられるよう努めます。

これからも市政の現場に足を運び、市民の声に真摯に向き合いながら、会派一丸となって「安心と活力あるまちづくり」を進めてまいります。今後とも輝勢会への温かいご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。（山元宏和）

**やまもとひろかず
山元 宏和**

<主な役職>
●議会運営委員会 委員長
●総務常任委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員

会長

**おのもとつぐ
小野 元嗣**

<主な役職>
●議会運営委員会 委員
●総務委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員
●ゼロカーボンシティ特別委員会 委員長
●湖南広域行政事務組合議会 議員

副会長

**よこえまさのり
横江 政則**

<主な役職>
●産業建設常任委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員

副会長

**はっとりとしひろ
服部 利比郎**

<主な役職>
●文教厚生常任委員会 副委員長
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員長
●湖南広域行政事務組合議会 議員

幹事長

**なかじまよしのり
中島 美德**

<主な役職>
●産業建設常任委員会 委員長
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員
●草津市都市計画審議会 委員
●湖南中部浄化センター 運営協議会 委員

政調会長

**いのうえかおる
井上 薫**

<主な役職>
●草津市議会 副議長
●文教厚生常任委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員

副政調会長

**ふくだしげお
福田 茂雄**

<主な役職>
●産業建設常任委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員長
●ゼロカーボンシティ特別委員会 副委員長

総務会長

**なかじまあきお
中嶋 昭雄**

<主な役職>
●議会運営委員会 委員
●総務委員会 委員
●予算常任委員会 委員
●決算特別委員会 委員
●ゼロカーボンシティ特別委員会 委員
●湖南広域行政事務組合議会 議員

相談役

草津市議会Webサイト

本会議のオンライン配信や録画、日程や提出議案・一般質問内容等がご覧いただけます。

10月定例会において令和6年度決算を認定しました

【令和6年度草津市決算概要】

(単位：百万円)

	令和6年度 歳入総額	令和6年度 歳出総額	歳入歳出 差引額
一般会計	64,280 (繰越財源：79)	63,736	465
特別会計			
国民健康保険事業	11,354	11,269	85
財産区	216	216	0
学校給食センター	1,156	1,156	0
介護保険事業	10,259	10,153	106
後期高齢者医療	2,072	2,069	3
小計	25,058	24,863	195
合 計	89,338 (繰越財源：79)	88,599	660

普通会計の決算規模は、歳入が対前年度8.6%増、歳出が8.9%増となり、翌年度への繰越財源を除いた実質収支は465百万円の黒字で、昭和43年度から57年連続の黒字決算となりました。財政は安定して基金も増えてきましたが、学校整備などで借金が増えており、将来を見据え、さらに慎重な財政運営が求められます。

10月定例会における主な一般質問

【福田茂雄】

- 市立プールへの水泳学習移行について
- 通学路等安全対策実施プログラムの運用状況について

【山元宏和】

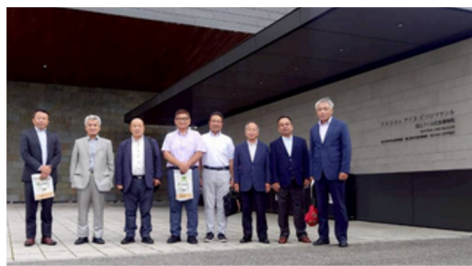
- 安全安心のまちづくりについて

【小野元嗣】

- 開庁時間変更後の状況について
- 本市の障害者支援について
- 本市における道德教育の推進について
- 国道1号線「南田山交差点」の渋滞緩和対策について

輝勢会活動レポート

会派行政視察（白老町・千歳市・札幌市）



北海道白老町 「ウポポイ 民族共生象徴空間」

北海道白老町のウポポイ（民族共生象徴空間）は、アイヌの歴史や文化を正しく理解し、多様性を尊重する社会の実現を目指して整備された国立施設です。館内には伝統的家屋（チセ）の再現や生活文化の展示があり、自然との深い関わりを学ぶことができました。

今回の視察は、平和学習と人権への理解を深めることを目的に行われ、差別の歴史や文化喪失の影響に触れる中で、共生社会に必要な視点を改めて認識する機会となりました。ウポポイで学んだ「互いを認め合う姿勢」は地域づくりにも重要です。

多文化を尊重し、誰もが暮らしやすい「まち」を目指すうえで、今回の経験は貴重な学びでした。得た気づきを市政の場でも活かしてまいります。



北海道千歳市 「道の駅サーモンパークの運営」

北海道千歳市の道の駅サーモンパークは、地域の特色を活かした発信や回遊性のある配置により、多くの来訪者が「立ち寄りたくなる」工夫が随所に施されています。地元食材を使った店舗や休憩スペース、千歳川を望む環境が魅力を高めています。

今回の視察では、烏丸半島の道の駅や草津パーキングエリアのリニューアルに向け、草津市の玄関口として通過交通の足を止めてもらう仕掛けづくりを学ぶ目的で、施設運営や導線設計、にぎわい創出の手法を調査しました。得られた知見を今後の整備に活かしてまいります。



北海道千歳市 「防衛装備庁の見学」

防衛装備庁千歳試験場は、札幌市内に設置され自衛隊で使用する装備品の調達や維持管理、技術支援を行う重要な機関です。管内では陸海空のさまざまな装備が取り扱われ、装備の品質や安全性を確保するための検査・評価が日常的に実施されています。今回の視察では、装備品が部隊に配備されるまでの仕組みや、災害派遣などの場面で装備が活用され得ることについて説明を受けました。



北海道札幌市 「農試公園の施設概要と管理」



札幌市西区の農試公園は、芝生広場や多目的運動施設、遊具ゾーンなどが整備され、幅広い世代が安全に利用できる都市公園として親しまれています。「学ぶ・遊ぶ・集う」をテーマにした空間づくりが進められ、動線設計や安全対策も随所に工夫が見られました。

今回の視察では、ロクハ公園リニューアルを見据え、「安心して集える公園」を実現するための整備や運営手法を学ぶことを目的に、園内施設の活用状況や維持管理体制について説明を受けました。実際に広場や遊具、休憩スペースを巡り、にぎわい創出や利用者ニーズに応じた配置などを調査し、今後の公園整備に活かしてまいります。



その他の会派活動

市長に対し次年度の予算要望書を提出しました

輝勢会では、市民の皆さまや地域の声を反映した令和8年度予算に対する要望書を各部局に対して取りまとめ、市政運営をはじめ、子育て、高齢者福祉、人権、教育、道路整備、まちづくり全般など、計55項目について市長へ提出いたしました。

令和7年度「政務調査会要望」を実施しました

自由民主党草津市議会議員団と草津市長をはじめとする執行部が、自由民主党の国会議員・県議会議員に対して、草津市のインフラ整備や交通安全対策について、将来を見据えた課題解決のための「政務調査会要望」をおこないました。

